

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 3 月 15 日作成)

小委員会名	容器構造小委員会	主 査 名：内藤幸雄 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会	委員長名：中島正愛
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2010 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「容器構造設計指針・同解説」の改定（日本語版）と、英語版の改定を行う。 ・ 改定の主眼は、サイロ払出し時の局所圧力の新設、大型石油タンクスロッシング現象の減衰定数、設計スペクトル、固定屋根にかかる衝撃圧、腰掛圧算定法の提案、解析手法の紹介等である。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 内藤 幸雄 (鹿島)、小林 信之 (青学大)、廣瀬 仁志 (GH コンサル)、秋山 宏 (東大名誉教授)、植松 康 (東北大)、大越 俊男 (建築センター)、桑村 仁 (東大)、小山 実 (大成)、柴田 耕一 (日大)、西口 英夫 (東電)、土方 勝一郎 (東電)、森 廣明 (JFE テクノス)、山中 豊 (ブリジストン)、吉田 順 (清水)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2009 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	0 (全て通信・書面審議)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 「容器構造設計指針・同解説」(改定版)
講習会	1. 「容器構造設計指針」改定講習会 参加者数 96 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	指針本文(解説、付録を除く)に関しパブリックコメント実施
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 指針(日本語版)改定：予定通り実施 2. 指針(英語版)改定：原稿作成中 3. 改定講習会：予定通り実施
委員会活動の問題点・課題	1. 出版時期が遅れ勝ちになる 2. 会員外の協力を得ないと専門家を網羅できない